

| | | | | | |
|------|-------------|--------|-------|-------|----|
| 科目群 | 科目区分等 | 科目名 | 担当教員名 | 対象学年次 | 学期 |
| 専門科目 | 1単位 卒業研究 | 卒業研究 I | 鈴木 勲 | 2年次 | 春 |

| | |
|---------------|--|
| 授業のキーワード | 児童家庭福祉、子どもの貧困、社会的養護 |
| 授業の概要 | 保育・福祉が直面している今日的な課題をさまざまな角度から取り上げ、文献講読やVTR視聴、実地見学などをもとに、保育者の資質として必要な基礎的事項を追求していくことを目的としている。 |
| 期待される学習成果（目標） | 1.文献講読をとおして、発表の方法・資料収集法などを体験的に学習する。 2.論理的に自分の考えを相手（読者）にわかりやすく伝える技術を身に付ける。 |

授業展開

| | テーマ | 内 容 | | テーマ | 内 容 |
|----------------------|--------------------|--|--------------|----------------|---|
| 第1講 | イントロダクション | 講義の趣旨説明及びスケジュールの確認を行う。 | 第9講 | 児童福祉関係施設の見学（1） | 近隣の児童福祉関係施設の見学を実施する。 |
| 第2講 | 輪読による文献講読（1） | 担当者が文献の分担部分についてレジュメを作成し、報告内容について議論を深めていく。 | 第10講 | 児童福祉関係施設の見学（2） | 近隣の児童福祉関係施設の見学を実施する。 |
| 第3講 | 輪読による文献講読（2） | 担当者が文献の分担部分についてレジュメを作成し、報告内容について議論を深めていく。 | 第11講 | 児童福祉関係施設の見学（3） | 近隣の児童福祉関係施設の見学を実施する。 |
| 第4講 | 輪読による文献講読（3） | 担当者が文献の分担部分についてレジュメを作成し、報告内容について議論を深めていく。 | 第12講 | レポートの作成方法 | レポートの構成や文章表現方法を学ぶ。 |
| 第5講 | 輪読による文献講読（4） | 担当者が文献の分担部分についてレジュメを作成し、報告内容について議論を深めていく。 | 第13講 | レポート資料の探し方 | レポートを書くために必要となる文献資料の収集方法を学ぶ。 |
| 第6講 | 輪読による文献講読（5） | 担当者が文献の分担部分についてレジュメを作成し、報告内容について議論を深めていく。 | 第14講 | 引用・参考と出典の示し方 | レポートを書く際に必要となる引用のルールなどについて学ぶ。 |
| 第7講 | 児童家庭福祉に関するVTR視聴（1） | 保育・福祉が直面している今日的な課題をVTR視聴する。 | 第15講 | 授業のまとめと振り返り | 本講義全体のまとめと振り返りを行う。併せて、レポート提出についての説明を行う。 |
| 第8講 | 児童家庭福祉に関するVTR視聴（2） | 保育・福祉が直面している今日的な課題をVTR視聴する。 | 定期試験 | | 全体的な基礎知識を問うレポートの提出を求める。 |
| 評価方法 | | 学期末のレポート50%、授業貢献度（授業態度、事例検討への参加、小レポート等）50%により、総合的な評価を行う。詳細については、初回の授業で説明を行う。 | | | |
| 使用する教科書（必ず購入してください） | | | 参 考 文 献 | | |
| 特に指定せず、講義のなかで随時紹介する。 | | | 随時、授業中に紹介する。 | | |